

記載例

様式第2号（第5条関係）

令和2年〇月〇日

NPO法人の活動支援事業に係るふるさと支援寄附金活用計画書

（団体概要）

NPO法人名	NPO法人空き家ネットワーク		
代表者氏名	代表 〇〇 〇〇		
事務所所在地	八女市黒木町本分〇〇		
電話番号	0943-54-〇〇〇〇	設立年月日	平成24年4月1日
メールアドレス	akiyawokatsuyo@XXX.com		
URL	https://www.akiyawokatsuyo.html/info/		
主な活動	空き家の調査・研究、空き家活用支援事業等		

コメント [m1]:

基本的には、福岡県に届出ている法人基本情報又は定款にしたがって記載する。

（財務状況）

直近3か年決算期の 当期正味財産増減額	平成29年度	△645,000 円
	平成30年度	1,192,000 円
	平成31年度	710,000 円
流動資産	平成31年度	1,868,000 円
流動負債	平成31年度	794,000 円

コメント [m2]: 流動資産と流動負債は資金繰りを見るものです。

単式簿記の場合は、流動資産に決算時の現金残高を、流動負債に未払金残高を記載してください。

※ 単式簿記の場合は、収支を記載してください。

（寄附金活用計画案）

事業実施期間	令和3年4月～令和4年3月		
寄附金活用事業名	町なみ・空き家再生プロジェクト		
活用事業の概要・目的	空き家の修復及びマッチングイベントによる住環境改善と賑わいづくり		
事業費内訳	金額	摘要	
活用事業費	10,100,000 円		
財源	支援寄附金	8,000,000 円	
	特定財源	国県市等補助金	500,000 円 まちづくり提案事業助成金
		その他	100,000 円 空き家協会からの融資
	自己資金	1,500,000 円	
返礼品設定の有無	有・無		

コメント [m3]: 簡潔に記載してください。詳細概要は添付する企画書に記載。

コメント [m4]:

寄附金設定金額ではなく寄附金財源として当該事業にどのくらい必要かということです。

※ 詳細な事業内容は、別途添付する企画書（任意様式）に記載。